

令和7年度第6回大阪府医療対策協議会 議事概要

日時：令和8年3月17日（火曜日） 17時～18時

場所：国民會館 大阪城ビル 12階 中ホール

1. 議題

(1) 令和7年度医師確保計画（第8次前期）の取組状況及び次年度の取組について

【資料1】医師確保計画の取組状況と次年度の取組について

【論点】

○令和7年度 医師確保計画（第8次前期）の取組状況と次年度の取組について、府案のとおり進めてよろしいか。

【結論】

○取組状況と次年度の取組について了承。

(2) 医師確保計画（第8次後期）の策定（地域枠の卒後義務の見直し含む）について

【資料2-1】医師確保計画の後期計画策定について

【資料2-2】地域枠義務要件の見直し検討について

【論点】

○医師確保計画については、各都道府県において3年おきに見直すこととされており、令和8年度、後期計画を策定予定。

○後期計画の策定に向けては、医師の偏在状況や勤務状況等を把握するため、医療機関に対する実態調査を実施する。調査結果や、これまでの医師確保に関する取組状況の検証を踏まえ、今後の取組の方向性について検討する。

○国が新たに示す医師偏在指標には、近畿大学病院の移転による影響が反映されない見込みのため、地域の実情を踏まえた府独自指標の分析並びに当該指標に基づく偏在対策（地域枠従事義務要件の見直し等）を検討する。

○国による医師の偏在是正に向けた総合的な対策パッケージの一環である、重点医師偏在対策支援区域及び当該区域を対象とした医師偏在是正プランの策定や、連携パートナーシップ等による大学病院との連携に基づく医師派遣の協議など、新たな地域医療構想を踏まえた地域医療体制の確保に向けた検討を行う。

【結論】

○府案のとおり進めることについて了承。

(3) 臨床研修医募集定員の配分案（令和9年度研修開始分）について

【資料3-1】令和9年度臨床研修医募集定員の最終配分調整案について

【論点】

○令和9年度から研修を開始する研修医の府内病院の募集定員上限624枠について、以下のとおり配分することとしてどうか。

- ① 広域連携型プログラム以外の募集定員（593枠）のうち、調査票の記載内容を踏まえた配分（13枠）
 - ・調査票の得点が11点の病院（6病院）：1枠ずつ加算（6枠）
 - ・調査票の得点が10点の病院（20病院）のうち、2次審査の得点が高い7病院：1枠ずつ加算（7枠）
- ② 広域連携型プログラムの募集定員（31枠）
 - ・広域連携型プログラム作成意向のある病院（42病院）のうち、ステップ1、2の順に審査を行い、31病院に1枠ずつ加算

〈審査結果〉

- ・ステップ1：令和8年度の募集定員5以上の作成意向病院26病院に1枠ずつ配分（26枠）
- ・ステップ2：令和8年度の募集定員4以下の16病院のうち、調査票が高得点の5病院に配分（5枠）

【意見概要】

○各都道府県の募集定員は国によって決定されているが、大阪府の募集定員は年々減少している。募集定員を確保するため、引き続き、国に働きかける必要がある。

【結論】

○府案のとおり進めることについて了承。

【資料3-2】令和9年度基礎研究医プログラム定員について

【論点】

○大学病院の基礎研究医プログラム（令和9年度開始分）募集定員については、国が決定した定員数のとおりとしてよろしいか。

【結論】

○府案のとおり進めることについて了承。